

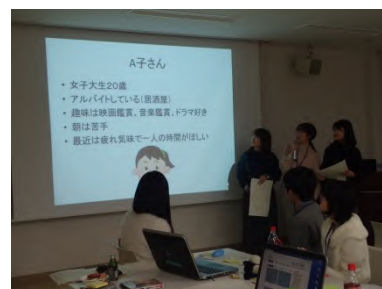
企画「OHAYOカーテン」

OHAYOカーテン 1			
ターゲット ・活動時間が決まっている人 ・日中活動している人 例) 学生など 2	ターゲット 活動時間が決まっている人や日中活動している人(学生など)		
A子さん ・女子大生20歳 ・アルバイトしている(居酒屋) ・趣味は映画鑑賞、音楽鑑賞、ドラマ好き ・朝は苦手 ・最近は疲れ気味で一人の時間がほしい  3	狙い・目的 気持ちよい目覚めを迎えてもらうため		
A子さん カーテン <table border="0"> <tr> <td> ・7:00 起床 ・9:00 登校 - 雨 洗濯物 部屋干し ・18:00 帰宅 ・21:00 映画鑑賞 ・23:00 就寝 </td> <td> ・7:00開く ・18:00日没と共に閉まる ・21:00スクリーンモード ・次の日の起床を設定 </td> </tr> </table> 4	・7:00 起床 ・9:00 登校 - 雨 洗濯物 部屋干し ・18:00 帰宅 ・21:00 映画鑑賞 ・23:00 就寝	・7:00開く ・18:00日没と共に閉まる ・21:00スクリーンモード ・次の日の起床を設定	企画内容 ● 日の出・日没時刻に自動開閉し、気象状況等に応じて様々な機能を発揮するカーテン (例) 雨が降りそうな時は除湿機能付きのカーテン、映画を見たい時はスクリーン機能付きのカーテンなど ● スマートホンと連動し、各種設定が可能
・7:00 起床 ・9:00 登校 - 雨 洗濯物 部屋干し ・18:00 帰宅 ・21:00 映画鑑賞 ・23:00 就寝	・7:00開く ・18:00日没と共に閉まる ・21:00スクリーンモード ・次の日の起床を設定		
 5	設定 ● モデルハウスを用いて宣伝 ● 料金設定はオプションに応じて変更		
実現情報 ・スマホと連動させて、起床時間の設定 ・気象データ 6	利用する気象データ 気温、降水量、湿度、紫外線		

< 意見・講評 >

- 紫外線のデータと連動させてUVケアの機能があるとよいと思った。
- A子さんの行動とカーテンの機能をリンクさせて紹介したのが分かりやすく良かった。
- 1日のカーテンの開閉数を増やし有効活用するためにも、機能を増やすとよい。

宣伝方法 ・モデルハウス 7
--



< 発表の様子 >

企画「食を楽しみたい人にむけたアプリOne Food」

気象データを利用した料理アプリ



チーム名: Men's
メンバー: たくま、りゅう、はらいん、ヒビキ

食を楽しみたい人にむけたアプリ
One Food

◎気象に応じたメニュー推薦
◎作るもあり！配達もあり！

1

料理好きな人におすすめ！！

- 旬の食材を使った料理のメニューの知識が身に付く。
- 健康が維持できる！



2

どんな仕組み？

- 気象を予測し健康に良いメニュー、または世界の季節に合った料理を、複数表示し利用者が決めることができます。
- 雨の場合はスーパーがデリバリーサービスで食材を届けられます。



3

どんな仕組み？

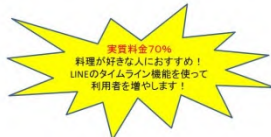
- 作った料理をAIが学習し利用者のニーズに合わせて料理のレシピを提供してくれます。
- 世界の料理レシピにより海外旅行に行きやすくなります。



4

他のサービスとのつながり

- LINEPayで支払いを行うとポイントが30%つきます。

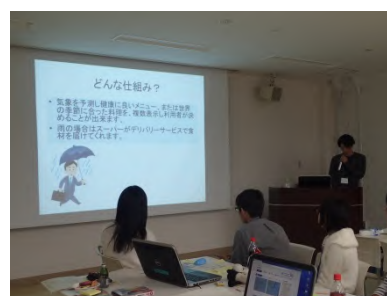


5

企画名	食を楽しみたい人にむけたアプリ One Food
ターゲット	料理好きな人、食を楽しみたい人
狙い・目的	旬の食材を使ったレシピの知識が身につく、健康維持にもつながる
企画内容	- 気候に応じた健康に良い料理や世界中の旬な料理を複数表示してくれるアプリ - AIが学習し、履歴に応じて個人のニーズにあったレシピを表示 - 雨の日には食材を自宅まで配達してくれるデリバリーサービスにも対応
設定	- LINEPayで支払いを行うとポイントが30%つく(実質料金70%) - LINEのタイムライン機能を使って宣伝
利用する気象データ	天候など

< 意見・講評 >

- まずはプロトタイプを製作するハッカソンを実施すると良いと思う。
- 食材を提供したい人と料理のレシピを教えたい人をつなげてハッカソンを実施することが重要である。



< 発表の様子 >



< 高野准教授による講評 >

企画「スマートフォン利用の効率化」

チーム名
Peach
スマートフォン利用の効率化
メンバー: rairai, ゆうか, みやっさん, かず
1

目的
裏を返せば、すぐ どこでも簡単に 何もせずに
自分の欲しい情報を見ることができる!!
2

見ることができる情報とは
・ 天候、気温、降水量、湿度 ・ 鉄道やバスの時刻表 ・ 時計 ・ 走った距離、消費カロリー ・ 占い、スポーツ、カレンダー ・ 携行品
自分の生活スタイルにあった情報を表示する
3

ターゲット
学生 や 社会人
・ スマートフォンを持っている ・ 毎日都市部で通勤又は通学をする ・ 準備時間があまりない人向け
4

製品・サービス
・ 軽くて薄く、持ち運びやすいディスプレイ ・ スマートフォンのカバーに取り付け可能 ・ スマートフォン内にあるアプリと連動可能 ・ 情報の表示する形式を自分で選択
AI技術を使用することによって、 自分の生活スタイルにあった情報を提示してくれる
5

使用例
毎日専門学校に通うRさんの場合
・ 朝は天気の色で表示する。 オレンジならば晴れ 青ならば雨 七色ならば虹がでる。 ・ ディスプレイには鉄道の時刻表が表示される 機械学習を使い、いつも乗っている電車の情報を表示してくれる。
6

企画名	スマートフォン利用の効率化
ターゲット	学生や社会人(毎日都市部で通勤・通学する人など忙しい人向け)
狙い・目的	スマートフォンのロックを解除せずに、自分の知りたい情報を手軽に入手する
企画内容	・ スマートフォンのカバーとして利用可能な電子ペーパーを用いたディスプレイ ・ 自分の生活スタイルにあった情報をAIが学習し、自動で表示してくれる (例) 天気を色で表示、よく利用する交通機関の時刻表を表示など ・ 表示された情報が誤っていた際はスマートフォンのアプリから指摘が可能
設定	ディスプレイ本体を購入すると関連アプリは無料でダウンロード可能
利用する気象データ	天候、気温、降水量、湿度

< 意見・講評 >

- 例えば天気予報が外れた際、その情報はどう取り扱うのか。→ 気象庁等へフィードバックする。
- ハッカソンを実施してみたいと思った。
- スマートフォン自体ではなく、カバーに情報を映す理由をもう少しPRするとより良くなる。

・ お屋には近場のランチスポットの紹介 ・ 夕方のランニングの時 消費カロリーや走行距離を表示する ・ スマートフォン側のアプリと連携して、予測情報の指摘ができる。アンケートも取ることができる
7



< 発表の様子 >